



石巻広域クラブ通信

<No.76>

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI-CENTER
KyuEikoyochienchinai2-12-3,Okaidokita,
Ishinomaki, 986-0854,Japan

〒986-0854 石巻市大街道北 2-12-3
旧栄光幼稚園 2階 YMCA 石巻センター
電話 090-6252-7970(日野)090-2365-7940 (清水)

2022年12月号

E-mail: gishinomaki@gmail.com

E-mail: koichi1839@outlook.jp

== 2022-2023年度 主題 ==

クラブ会長 青木満里恵「感謝を胸に、連携し、活動を広げよう！」
北東部部長 大久保知宏(宇都宮)「クラブのミッションを育てよう」
東日本区理事「未来に向けて今すぐ行動しよう」
アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン(台湾)「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
国際会長 K・C・サミュエル(インド)「フェロシッパとインパクトで次の100年へ」

<今月の聖句>

「見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる」：マタイによる福音書 1：23

<強調月間> キリスト教理解/IBC (国際兄弟クラブ)

12月クリスマス例会プログラム

日時 12月18日(日) 17:00~19:30

場所 YMCA 石巻センター

月当番 姉齒一紀・川上直哉

- <第一部> ハンドベルコンサート ベルフレーズ
<第二部> 礼拝 司式：関川祐一郎 司会：大林健太郎
クリスマスメッセージ「闇の中の真の光」
石巻山城町教会牧師 関川祐一郎
<第三部> 祝会 司会：清水弘一
1. 開会点鐘 石巻広域クラブ会長 青木満里恵
 2. ワイズソング 一同
 3. ゲスト・ビジター紹介 司会
 4. 会長あいさつ 青木満里恵
 5. 食前感謝 川上直哉
 6. 来賓あいさつと乾杯 北東部部長 大久保知宏
 7. 食事・懇談 一同
自己紹介、クリスマスの歌、余興など
 8. 諸報告とアピール クラブ担当
 9. ハッピーバースデーとクリスマスプレゼント 会長
12/4:千葉一さん 12/6:櫻井美智江さん
 10. ニコニコ 「国際・地域協力募金のために」 会計
 11. 閉会挨拶と点鐘 直前会長 日野 峻
 - 12: 記念撮影 一同

クリスマスおめでとう!

クラブファンデ委員長 大林健太郎

私は、20歳のときにクリスマス礼拝で洗礼を受け、クリスチャンの仲間入りをいたしました。深川教会という日本基督教団の教会でした。以後、以前にも増して教会員として熱心に、礼拝の出席、毎週の水曜日の聖書研究会に出席をするようになりました。何かに誘われるように高校卒業と同時に地方から大都会東京へやってきた若者にとって、江東区木場での生活は孤独感が日々増幅するばかりでした。そんな折、19歳の年の秋に、深川教会の伝道集会の案内があり恐る恐る教会のドアを開け礼拝堂に入ったことが思い出されます。

10人前後の若者が常に教会を訪れ、牧師を囲んでデスカッションをしたり、昼食を輪番で作って一緒に食事をするのが習わしでした。礼拝にこのように様々な集会にクリスマス礼拝で洗礼を受けることに繋がっていたのだと思います。

<次頁につづく>



11月データ/12月号内容: 巻頭言、11月例会報告、3.11 こども文庫の会、YMCA ストレッチヨガ教室、北東部大会・評議会報告、ランドセルプロジェクト報告他

会長 青木 満里恵
副会長 石川 光晴
" 姉齒 一紀
書記 清水 弘一
会計 櫻井 美智江
直前会長 日野 峻
担当主事 斎藤 勉

| 例会出席 | 23名 | 在籍会員数 | 21名 | 各種記録 | 月実績 | 年度累計 |
|------|-----|--------|-----|------|--------|---------|
| メンバー | 6名 | 月間出席者 | 6名 | スマイル | 5,840円 | 37,960円 |
| ビジター | 0名 | メーキャップ | 2名 | ファンデ | 0円 | 25,200円 |
| ゲスト | 6名 | 月間出席率 | 38% | BF | 0円 | 0円 |

<前頁よりつづく>

孤独感が立ち去って、新しく生き直す心に切り替わったような心持ちになったようでした。クリスマス礼拝後の祝会は私を含む受洗者2名に祝福の言葉が語られ、用意された食卓はシンプルながらもケーキも添えられ、心温まる晩餐となりました。

洗礼から35年経過した55歳の年に、二男の家庭内暴力が頻発すると同時に体調に異変が起き、精神的なストレスがピークとなったころ、聖書を読み直す日々が続きます。ある深夜、日々トラブルを起こす二男が私の寢床にやってきて、一緒に寝たいと言い出し、一緒に布団で休むことにしました。息子は寝息を立てて熟睡したようでしたが、私は眠れるどころかどういふ訳か、息子の信頼を得たという喜びで満たされました。聖書の箇所が走馬灯のように頭の中を巡ります。その中で、イエスの誕生の秘密についても思いがふくらみました。



『イエスは家柄の良い家に生まれたのだろうか。そうではなかった。しかも家畜小屋で生まれた。』と書いてある。なぜ家畜小屋だったのか？ルカの福音書とマタイの福音書には、すごく厳しい、本当につらい、養い親のヨセフにとっても耐えられないくらいの差別と排斥がそこには語られています。『村人の誰からも祝福してもらえず、罪人として生まれた。』この底辺の底辺におられたイエスが救い主となられたということは夢物語ではなく、私と二男に救い主として現実に現れた瞬間でもありました。クリスマスおめでとう！

11月第一例会報告

日時 2022年11月25日(金) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

出席者 青木満里恵、川上直哉、斎藤勉、関川祐一郎
日野峻、清水弘一、櫻井美智江・大林健太郎(MC)
ゲスト:佐藤洋子さん(スピーカー)、菊康子さん
長沼利枝・鈴木貞子さん(3.11子ども文庫) ZOOM:
渡辺さん(石巻栄光教会)、佐藤茂美さん(東京ク)

1. 開会点鐘 会長 青木満里恵
2. ワイズソング 一同
3. ゲスト・ビジター紹介 書記
4. 会長あいさつ 青木満里恵

5. 聖句朗読・食前感謝 川上直哉
6. 食事・懇談 一同
7. ゲストスピーチ
石巻民話はなすっこの会 佐藤 洋子 様
テーマ:「石巻の民話」
8. 諸報告とアピール クラブ担当
(1) クラブ年内スケジュールについて
(2) 石巻桃生ライオンズ例会訪問報告
(3) YMCA 報告・その他
9. ハッピーバースデー 会長
11月29日:斎藤 勉さん
10. ニコニコ 「国際・地域協力募金のために」 5,840円
11. 閉会挨拶と点鐘 直前会長 日野 峻

石巻の民話



石巻民話の会語り部

佐藤 洋子さん

この日のゲストスピーカーは「石巻民話はなすっこの会」の佐藤洋子さんでした。佐藤さんは、先日ゲストスピーチをしてくださった小野和子さんと古いご厚誼をお持ちで、小野さんをお迎えする準備の中でご一緒くださいませ、その後、「3.11 子ども文庫」(現在は「子どもと大人の3.11文庫」)でも、民話語りをしてくださいました。文庫ではごく短い時間しか取れず、残念に思っておりました。今回、1時間くらいの時間を用いて、ゆっくりお話を伺うことができました。

「民話」は、昔のものとは限りません。人々の口伝でこそ伝わる出来事があります。その語りを、民話というのだと思います。

今回の佐藤さんが最初に語ってくださったのは「いのちの飴」という物語でした。それは「3.11」の極限状態の中で、「飴」を口に含んでいのちを繋いだ人々の物語でした。「ですから私は、いつも欠かさず、飴を持っているようにしています」と、佐藤さんはお話してくださいました。「民話」とは、つまり、そういうものの集積なのだと思います。

佐藤さんは石巻を中心に民話を「採訪」しておられます。つまり、民話語りをしてくださる方を訪ねて、お話を聞き、それを記録して行く作業を、ずっと続けています。「100までは、数えていたのですが、もう、数えることを辞めてしまいました。200くらい、民話を記録していると思います」とのことです。
<次頁につづく>

12月拡大役員会報告

<前頁よりつづく>

今、民俗学者の方と一緒に、その整理を始めようとしておられるとのことでした。

例会では、石巻圏の民話と岩手県遠野の民話をお話くださいました。石巻圏、という言葉があります。「石巻湊」と呼ばれる地名は、江戸時代に始まったものようです。そして戦前・戦後の一時期、石巻は比較的少ない人口で高度に都市化しました。製紙工場が誘致され、造船業が盛んになり、そして水産加工工場が集積しました。周辺の古くからある漁村・農村の中に、忽然と一つ、都市が誕生した形です。それで、昔の石巻湊を差す小さな区域としての「石巻」と、そのベッドタウンともなった周辺地域（牡鹿、蛇田、渡波、桃生、北村、矢本等）とは、対照的な雰囲気をもって20世紀までを過ごし、そして「平成の大合併」を経て、今の石巻市ができたのです。合併に加わらなかった「女川町」「東松島市」を含めて「石巻圏」という言い方がなされます。そして、その石巻圏とその周辺までを念頭に、私たちの「石巻広域ワイズメンズクラブ」という名前も用いられているのです。

佐藤さんご紹介くださった民話は、石巻圏の「牡鹿」と「矢本」のお話でした。

石巻市で最も太平洋に深く突き出している牡鹿半島の、その先端からすぐ近くに見える島に「金華山」があります。江戸時代は「金華山道」が仙台領各地に引かれ、参詣先として大変な人気を得てきた「聖地」です。この「金華山」の始まりの物語を、まず、佐藤さんはお語り下さいました。

石巻の隣に矢本町があります。ブルーインパルスで有名な航空自衛隊基地を擁することから、この町を中心に松島のあたりまでが合併して「東松島市」が形成されています。この矢本の「大塩」という山間の地に「一杯清水」という古い水源があります。その水は名水と名高いのですが、その発見譚が民話となって残されています。

以上の他に、小さな「遠野の物語」も、語られました。Youtubeで、その様子をご覧いただけます。

「@user-lp7mk7ub9j」あるいは「石巻広域ワイズメンズクラブ Youtube」と検索くだされば、すぐ、例会でお語り下さる佐藤さんのご様子が動画で見れると思います。ぜひ、ご高覧下さい。(↓写真)

(川上記)



日 時 2022年12月11日(金) 18:30~20:30
場 所 YMCA 石巻センター
出席者 青木満里恵、川上直哉、大林健太郎、清水弘一、日野峻、

1. 開会点鐘 青木会長
2. ワイズソング 一同
3. 会長あいさつ 青木会長
4. 軽食
5. 報告事項

(1) 2022年11月第一例会の開催

日 時 2022年11月25日(金) 18:30~20:30
場 所 YMCA 石巻センター
内 容 ゲストスピーチ
石巻民話はなすっこの会 佐藤 洋子 様
テーマ:「石巻の民話」

(2) フクシマ写真家・飛田晋秀写真展の開催について

期 間:10月21日(金)、22日(土)、23日(日)
会 場:まきあーとテラス

(3) 3.11 こども文庫10月開催(第17回)について

日 時 2022年10月29日(土) 13:30~15:30
場 所 旧栄光幼稚園2階ホール
内 容 ・絵本読み聞かせ(①「ひさの星」②震災絵本:「はしれ ディーゼルきかんしゃ デーデ」③紙相撲競技 ④リトミック
参加者 ゲスト:阿部きえ、阿部みより、石丸リトミック教室(石丸さん、スタッフ、子ども4名)、佐藤茂美ワイズ(東京クラブ)

(4) YMCA ストレッチヨガ教室(パート31)

日 時 2022年10月26日(水) 第一部:10時~11時 第二部:11時半~12時半
場 所 石巻市営新蛇田集会所
参加者 第一部9名、第二部5名

(5) 十勝じゃがいも等ファンド/支援かぼちゃ報告

① 収支報告 売上代金 102,000円 仕入れ代金 76,800円 収益金 25,200円(国際・地域協力募金へ、別紙報告書参照)

② 震災支援かぼちゃ贈呈

・復興住宅新蛇田集会所 ・女川きらら子ども食堂
・栄光まきびと園 ・宮城子ども養育支援の会
・ウクライナ支援ボルシチー おらほの家 ・ボンス子ども食堂
・長寿の郷広瀬 ・くじらのしっぽ ・渡波地域食堂
・放課後子ども食堂グレーメン

6. 協議事項 議事進行 青木会長

(1) 2022年11月第一例会開催について

日 時 2022年11月25日(金) 18:30~20:30

場 所 石巻センター

内 容 ゲストスピーカー

石巻民話の会語り部 佐藤洋子さん

テーマ：「石巻の民話」

(2) 12月のクリスマス例会と拡大役員会について

①拡大役員会：12月2日(金)

②12月クリスマス例会：12月18日(日) 17時～19時

*実行委員の選任：実行委員長：青木会長

(3) 北東部評議会と仙台広瀬川クラブ留学生日本語スピーチコンテストの開催

日 時 2022年11月19日(土) 13時：留学生スピーチコンテスト 15時：北東部評議会

場 所 仙台YMCA4階ホール

出席義務者 青木会長、清水書記、北東部役員

(4) 石巻桃生ライオンズクラブ11月例会訪問の件

日 時 2022年11月24日(木) 18:30～20:30

場 所 和(なごみ)ダイニング葵(TEL:0225-76-1321)

内 容 ランドセルギフトモンゴル訪問報告

(5) YMCA ストレッチヨガの開催

日 時 2022年12月7日(水) 10:00～12:00

場 所 新蛇田集会所

その他 お茶会あり、会費100円

(6) 仙台YMCAクリスマス会開催

日 時 2022年12月9日(金) 18:00～20:30

場 所 仙台市民会館

参加費 参加人数200名 チケット代500円

(7) 3.11こども文庫の会(第18回)の開催

日 時 2022年12月10日(土) 13:30～15:30

場 所 石巻センター

練習日 11月16日(水) 13:30～

(8) 11月号クラブ通信原稿の依頼

巻頭言：青木会長

(9) その他

- ・次年度役員改選について(選考委員長：日野直前会長)
- ・会員動向について
- ・出席率向上について

7. 閉会あいさつと点鐘

青木会長

留学生日本語でプレゼンテーション

仙台広瀬川クラブ主催の仙台YMCAホテル専門学校に在籍する留学生の第2回「日本語でプレゼンテーション」が11月19日(土)立町会館4階ホールで開催されました。プレゼンターは国際おもてなし科1～2年生、ベトナム出身学生が3人、ネパール出身が3人計6人による発表であった。日本人の習慣、働き方、仙台の好きな風景などをユーモアを交えて実に流暢な日本語で堂々と表現された。さすが仙台YMCAホテル学校の留学生と感嘆した次第。テーマを紹介すると『ベトナムのお正月の過ごし方』『日本に来て驚いたこと～日本人のペットに対する考え方～』『私の趣味～旅行すること～』『日本に来て驚いたこと～日本人の働き方～』『私の好きな仙台の風景～sendaichillinより～』である。交流タイムでは、ネパールの民族舞踊と学生有志による「365日の紙飛行機」が披露された。6人のコメンテーターから講評が行われ、最後に菅野会長より表彰状と賞品の授与、大久保北東部部長から励ましの言葉があり盛会裏に終了した。(↓写真)



■ 今後のクラブスケジュール(12月～2023年2月)

| | | |
|---------------------|---------------------|------------------------|
| ランドセルギフト実行委員会(第10回) | 12月19日(月) 19:30～ | Zoom |
| 石巻山城町教会・栄光教会クリスマス礼拝 | 12月24日(土) | 山城町教会:16時 栄光教会:19時半 |
| 2023年1月拡大役員会 | 1月13日(金) | 石巻センター |
| 3.11子ども文庫練習 | 1月20日(金) | 栄光教会礼拝堂 |
| 〃 1月第一例会 | 1月27日(金) | 石巻センター |
| 3.11こども文庫の会 | 1月28日(土) | 石巻センター |
| YMCA ヨガ教室 | 2月1日(水) | 新蛇田集会所 |
| 復興支援コンサート | 〃 | 〃 (11:15～) |

第3回 神戸集合! 東西日本区交流会

スローガン **語ろうワイスの未来! ともに手をとり次の100年へ**

2023年2月4日(土)～5日(日)
ANAクラウンプラザホテル神戸
神戸YMCA

登録費 **20,000円**
(宿泊費は含んでおりません)

受付開始 **2月4日 12:00**
イベント開始 **13:00**
閉会予定時間 **2月5日 13:00**

4日午後 専任活動団体フォーラム
U-クラウン・ライオンズ・キウニス・ワイス
オープニングセレモニー
東西日本区25周年の夜
ワイスプロジェクト発表
YMI100周年記念
アジア太平洋地域事業の紹介
懇親会

5日午前 祭典礼拝
分科会
・Y Song Fest♪一緒に歌いましょう!
・語ろうワイスの未来!
・3.11神戸(神戸の未来を築きましょう!)
・Y.S. SDGs Youth Action 2022
・Y.IB/IBC勉強会
・17日 シンクセシモノ

2022年にワイスメニスクラブ国際協会は100周年を、東西日本区は25周年を迎えました。次の100年に向けて語り合しましょう!!

事務局 東西交流会実行委員会

3.11 メモリアルプロジェクト

3.11 こども文庫の開催(第18回)

3.11 こども文庫実行委員会

新型コロナ第8次感染拡大の中、12月10日(土)3.11子ども文庫の会が開かれた。今回は子ども達の参加はなく大人達のみ参加でしたが、東京調布市の石丸リトミック教室とオンラインで繋がり、クリスマスシーズンに相応しい内容のものとなりました。

絵本の読み聞かせの一つは「なまえのないねこ」二冊目は「はしの ひかった よる」、そして震災関連の絵本は「なみだは あふれるままに」の3冊が読み上げられた。紙工作はクリスマスに合わせて雪だるまのサンタクロース、見事な?出来栄の成果品は会場の本棚の上に飾られました。(写真下↓)

終了後、反省会が開かれ今後の方針、計画等が話し合われました。

- ・ コロナ禍の折、子ども達をいかに集めるか?
- ・ 広報チラシのイメージチェンジが必要である。
- ・ 子どもだけでなく大人も対象にしたらどうか?
例えば、現在のテーマである「3.11子ども文庫」を「一子どもと大人たちの一3.11文庫」する。
- ・ 開催場所を復興団地などに出かける出前による絵本の読み聞かせを行う。

など等様々な意見が出されました。

3.11 東日本大震災発生からまもなく12年目に入りますが、「3.11子ども文庫の会」は、新年はまた新たな段階に入ることでしょう。



石丸リトミック教室の皆さん→



YMCA ストレッチヨガ教室

石巻広域クラブが設立した2016年にYMCAとの協働でスタートした復興団地でのストレッチヨガ教室は今回で32回目を迎えました。新型コロナの影響でここ2年程お休みしていたストレッチヨガ体操終了後のお茶会を再開し、ケーキとお菓子でささやかなクリスマス会を開催した。メッセージを川上牧師にお願いし、震災の絵本の読み聞かせとサンファン・パウティスタ号や支倉常長のお話をいただいた。新年は2月1日(水)からスタート、ストレッチヨガ教室終了後は、震災支援活動で何度か石巻に来訪し、歌声コンサートを開いている浦嶋浩二さんによる復興団地の皆さんを対象にしたミニコンサートの開催を予定しています。(↓写真)

<パート32>

YMCA お楽しみストレッチヨガ !!

みんなで体を動かしてリフレッシュしましょう!

場 所 : 市営新蛇田第一集会所 ☎0225-22-0223

開催日 : 2022年12月7日(水)

時 間 : ヨガ教室:10:00~11:00 お茶会:11:00~12:00

ご案内とお願い

今年も残すところ一か月余りとなってまいりました。今年最後のヨガ教室を行います。終了後は、お茶会を開催いたします。

- ・ 当日受付にてマスクの着用、手の消毒、体温測定、健康チェックシートのご確認にご協力願います。
- ・ 当日は、下敷きマット、タオル、飲み物、動きやすい服装をお願いします。
- ・ 会費は100円です。



金森 千穂 講師

お申込み方法

参加ご希望の方は、下記の方法でお申込みください。ただし、新型コロナ対策上で人数制限を行う場合がありますので、ご了承の程お願い申し上げます。

<申込方法は次のとおりです>

- ・ 申込先 : 石巻広域ワイズメンズクラブ
- ・ 担当 : 清水 弘一 (しみず こういち)
- ・ でんわ : 090-2365-7940
- ・ F A X : 022-271-6763
- ・ メール : kolch1839@outlook.jp

・ お申込み締め切り: 2022年12月4日(日)

・ FAXとメールにてお申込みの方には、折り返し、ご返事を差し上げますので、必ず連絡先をご記入ください。

主催団体

公益財団法人 仙台YMCA
石巻広域ワイズメンズクラブ



思い出のランドセルギフトプロジェクト

～石巻桃生ライオンズクラブとの協働～

▼本年1月に「思い出のランドセルギフトプロジェクト」実行委員会が正式にスタートして以来、全国から送られてきたランドセル数は約2,100個、内アフガニスタンの子どもたちに630個（未船積み分も含む）、モンゴルの子どもたちに800個のランドセルをアフガニスタンには公益財団法人ジョイセフを通じて、モンゴルには東北・モンゴル友好協会を通じて船便にて送りました。アフガニスタンの子どもたちから下記のようなメッセージと写真が届きました。引き続き、横浜からアフガニスタンへの送料（@1,800円/一個当たり）の調達でき次第、横浜より第2便を発送する予定です。



▼本年5月、震災支援活動の縁で知り合った石巻桃生ライオンズクラブさんより東日本大震災支援活動で使われなかったランドセル約1,800個が寄贈され、内800個を仲介の労を取っていただいた仙台青葉城クラブの加藤メン・メネットと東北・モンゴル友好協会のお骨折りでモンゴルの子どもたちに8月～9月に届けられました。その報告会が11月24日の石巻桃生ライオンズクラブの例会に下記関係者が出席して行われました。

- ・東北・モンゴル友好協会：渡部紘一会长、ダライ事務局長・加藤重雄理事（仙台青葉城クラブ）
- ・石巻広域クラブ：青木会长、日野直前会长、清水書記、川上副書記（↓石巻桃生ライオンズクラブ例会訪問）



北東部評議会・部大会報告

▼2022—2023 北東部評議会（第2回）

日時：2022年11月19日（土）15時～17時
場所：仙台 YMCA 立町会館 2階会議室

出席者：北東部部長、遠谷書記、部事業主查
各クラブ会長 計16名、委任状16名

石巻広域クラブ：青木会長（ZOOM）清水書記

<評議会の概要報告>

- ・大久保北東部部長の挨拶に始まり本年度の活動報告があった。
- ・河野、菊地事業主查より活動報告があった。
- ・各クラブ会長より前期の活動報告がなされた。当クラブから、清水書記が代理で行った。
- ・菊地会員増強事業主查より「会員増強チームを北東部として編成する」との議案提案があり、協議の結果承認された。
- ・12月2日に開催予定の部大会開催方法について、大久保部長より時節柄 ZOOM の開催としたい旨の提案があり、協議の結果賛成多数で承認された。

▼2022—2023 北東部部大会

日時：2022年12月2日（土）13時～16時
場所：ZOOM 方式

出席者：青木会長、清水書記、川上副書記

<部大会の概要報告>

- (1) 開会点鐘・挨拶 大久保部長
- (2) クラブ会長挨拶 6クラブ会長
- (3) 来賓あいさつ とちぎ YMCA 鷹嘴孝理事長
(社) 東日本区 佐藤重良理事長
- (4) 講演 NPO 法人とちぎボランティアネットワーク
理事長 矢野 正弘 様

「子どもの貧困撲滅！子ども SUNSUN プロジェクトの取り組み」

- (5) グループディスカッション

発題：大久保部長・菊地会員増強事業主查
テーマ：「クラブの活性化による会員増強」

あいにく参加人数の少ない大会となったが、その分中身の濃い部大会となった。特に山田次期理事からはクラブライフとはどういう意味をもつか、充実とは何か、人を誘いたくなるクラブとは何か・・・等々を話し合い・分かち合う一年でありたいと方針を述べられた。グループディスカッションでは会員増強のポイントは「YMCA の会員を増やす事である」との発言に大いに盛り上がった議論となった。

閉会後は、有志による ZOOM 懇親会が開かれ久方振りの有志とのワイズ談議に華を咲かせた。

「3.11 津波被災地の宗務者とワイズに求められるもの」

「津波被災地」は、大きく分けて「仙台以北」と「仙台以南」に分かれると思います。「仙台以北」は、石巻を核として「北上川の水路」と、そして「リアス式海岸」でつながりになっています。



1613年から1620年の7年をかけて、日本の「大航海時代」の最後を飾る「慶長遣欧使節」が派遣されました。その使節を乗せて太平洋を二度、往復したのが「伊達の黒船」サン・ファン・パウティスタ号でした。その大型船建造の際、この「北上川」と「リアス式海岸」の二つの水路は一つに繋が



り、人と物資を石巻に届けました。その際、遙か広域に広がる各地を繋いだもの一つが「キリシタン」であったと推測されます。そしてその建造事業は、1611年の「慶長大津波」からの復興事業と一体になっていました。「北上川」の水路を北上し、現在の宮城県と岩手県の県境に至りますと、「キリシタンの里」が広がります。2011年、その地は壊滅した「3.11」の津波被災地を支援するための「後方基地」として、大きな役割を担いました。

江戸時代、幕府による禁教の圧迫の下、幾度となくキリシタンは虐殺されました。「お上」である幕府は、その「弔い」を禁じました。「キリシタンを人間として扱ってはならない」という政策でした。しかし、心ある寺社は、時間をかけて、その政治的圧迫を撥ね返しました。一関市藤沢町にある時宗・長徳寺は、幕末の1849年、江戸時代初期に虐殺されたキリシタンの供養碑を建て、その死を悼み弔ったのでした。

津波の惨劇の中で、宗教者は協力して「弔い」に励みました。それは展開し、斎場での「心の相談室」の開設・運営へと至りました。その中で学んだことは「人は、弔われて初めて、人間となる」ということでした。人は必ず死ぬのです。しかし、死者を覚える人がいてくれば、死すべき私たちの尊厳も保てる。そのことを、深く深く、学んだのでした。そのことを、キリシタンと寺社とのつながりは、また新しく、古い史跡の中から私たちに教えてくれました。



仙台市墓園斎場にて
「河北新報」二〇一一年四月十三日

2022年、長徳時にて「切支丹合同慰霊祭」が行われ、一つの慰霊碑の除幕式が行われました。その慰霊碑には、上記の1849年の供養碑と全く同じ字体で「南無阿弥陀仏」と刻まれ、その右には十字架が彫り抜かれて



いました。そしてその慰霊碑の十字架の中に、鉄の風鈴が吊るされています。その風鈴は、キリシタンの時代の製鉄法で生み出された鉄で作られたものです。境内を渡る風に乗せて、透明な音色を、その風鈴が静かに響かせていました。

ネットワークが広がると、大きな力を産み出す。そのことを、私たちは被災地で学んでいる気がします。それは「死」とも向き合うほどの大きな力だと思えます。それは現代日本に必要とされている者でしょう。ネットワークの広がりは、既存の枠組みの壁を乗り越えることが必要です。そこには心理的抵抗が生まれます。その抵抗は、多くの場合、必要で有益なものなのです。しかしそれを超える必要が、たとえば「いのち」に関わるような現場には、あります。その現場に繋がると、壁を乗り越えネットワークが広がります。今、ワイズメンズクラブは「ランドセルプロジェクト」を進めています。その中で、石巻では、「ワイズメンズクラブ」と「ライオンズクラブ」が繋がり協働しました。

今、ワイズメンズクラブの活性化が求められています。そのための手がかりは、この辺りにあるのではないかと感じています。



2022-2023年度 東日本区理事
佐藤 重良 (甲府21)
京都クラブ75周年記念例会に参加して

11月12日、西日本区の京都クラブ75周年の記念例会に出席させていただきました。

京都クラブ (会員24名・クラブ会長合田太一・40歳・スポンサー大阪・1947

年チャーター) がチャーターされた75年前は (昭和22年) 日本のワイズメンズクラブ国際協会が戦争のため国際協会から一時脱退していたが復活した直後のことです。1947年は終戦後の大変厳しい時期です。国土も身も心も荒廃した時代でしょうから、チャーターメンバーは大変苦勞されて立ち上げたと思います。しかし、いち早くYMCAが復興と将来計画を策定されたころ、京都クラブの先人たちは、YMCAのために、地域社会の平和のために、奉仕しなければと強い情熱と希望を持って、新クラブを立ち上げたと思います。

それから75年の現在、伝統が継続されておりました。75周年の記念行事として、YMCAの子供たちのために、既存の京都リトリートセンター内に「どろんこ広場造り・屋外シャワーセットの設備等」の工事の奉仕と整備工事を行い、YMCAにプレゼントしておりました。子供たちも父兄も、YMCAの職員・スタッフさんも、みんな清潔で安心して遊べる「どろんこ広場」が出来て大喜びと思います。他の事業として、保育園のサポート、クリスマスの飾り付け、三条まつりの手伝いなど他にもたくさんYMCAが出来ないことを京都クラブが活発にCS・Yサ活動として実施されているとのことでした。75周年記念例会の会場はANAクラウンプラザホテル。18時に開会し、祝賀会の終了は21時でした。出席者の多くは京都部 (会員概算500名) の関係者と思いますが、参加者が310名位と推測されました。そこで感じましたことを申し上げます。記念例会の会場が京都でもトップクラスのホテルであること、参加の会員は40代50代が多いこと、京都クラブ会長も40歳、会場の参加者は若い人が多く、いきいきと活気がありました。京都部約500名の内60%の約310名が出席されておりました。団結力なのでしょう、強い絆が感じられます。EMCの事業として50歳以下を重点に入会募集、会社の関係・取引先などにも声掛けして入会を促進しているようにも聞きました。会員募集にも特色ある活動が行われているようです。京都部では今年度も新クラブが1クラブ誕生、今後さらに2クラブ誕生するようにもお聞きしました。東日本区としても、京都部のクラブとDBC締結などを促進し、情報交換をして、拡大する京都部のEMC活動・CS・Yサ活動から、多くを学び会員増強の成果を出すこと、CS・Yサ活動の活性化もしなければと感じました。



YMCA 報告

担当主事 斎藤 勉

(1) 第51回仙台YMCAクリスマス

標記クリスマス会を12月9日 (金) 18:00~19:30でトークネットホール仙台展示場にて開催されました。今回は100名弱の参加でしたが、留学生はじめワイズメンズクラブのみなさん、職員が集い、みんなでクリスマスを楽しみました。また、この日は光のページェントの開始日でもあり、帰り際、定禅寺通りがオレンジ色に染まっていました。今年は25日までの開催ですので、お時間がある方はご覧になってください。

(2) 職員クリスマス

12月11日 (日) に仙台東一番町教会にて職員クリスマスを行いました。YMCAの職員、ワイズの方含め約50名が参加され、共に礼拝を行うことが出来ました。

(3) 冬プロスタートしました

12月24日 (土) から雪遊びキャンプ及び集中水泳1期を皮切りに冬のプログラムがスタートします。多くの子どもたちがYMCAに集います。安全に配慮し、楽しく、怪我無くプログラムが進められるよう努めてまいります。

※石巻ワイズメンズクラブのみなさま
メリークリスマス!

参加できなく本当に申し訳ございません。

みなさん、よいお年をお迎えください。2023年もよろしく願いいたします。

ウクライナへの募金についてのお願い

「ウクライナ募金」について (本年12月31日まで実施中)

【東日本区の口座へ振り込みいただく場合】

◆振込口座

ゆうちょ銀行からの場合

口座記号番号 00110-0-362981

他の金融機関からの場合は、振込者の名前しか記載されないためゆうちょ銀行からの送金に統一致します。

◆振込取扱票 (ゆうちょ銀行) への記入方法

① 「おなまえ」欄

個人の募金者：氏名を記入 (カッコ書きでクラブ名を記入) 献金者が誰かを特定

クラブの場合：通信欄に「〇〇クラブの献金」と記入ください。「ウクライナ」と通信欄に記入ください。